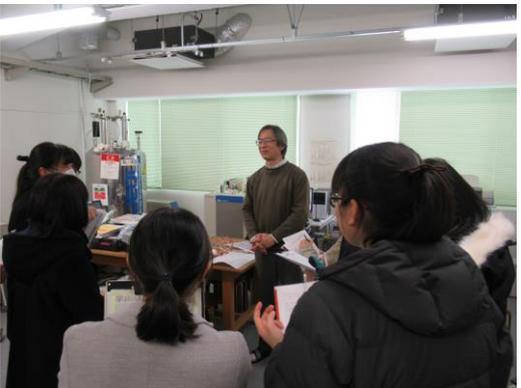


平成29年度 長岡高校スーパーサイエンスハイスクール

名 称	SSI キャンパスツアー in 長岡技術科学大学		
日 時	平成30年1月24日(水)		
会 場	長岡技術科学大学		
対 象	長岡高校1学年普通科(240人)		
目 的	地元の長岡技術科学大学の先生による講義と大学の施設設備見学を通して、科学や科学技術への興味・関心を高め、また、その意義や有用性の理解を深める。		
内 容	<p>〔講義〕</p> <p>1 「感情を読み取る技術で未来を先取りしてみよう！」 中川 匡弘 教授 (技術科学イノベーション専攻)</p> <p>2 「地球のエンジン「微生物」を感じてみよう」 小笠原 渉 教授 (技術科学イノベーション専攻)</p> <p>3 「雪利用最前線～食品熟成からデータセンターまで～」 上村 靖司 教授 (機械創造工学専攻)</p> <p>〔施設見学〕</p> <p>メタン高度利用技術研究センター、てくみゆ、音響センター、 極限エネルギー密度工学研究センター</p>		
			
			
	<p>開講式 (長岡技術科学大学中出文平副学長)</p>		
	<p>講義：「感情を読み取る技術で未来を先取りしてみよう！」 中川匡弘 教授</p>		
			
			
	<p>講義：「雪利用最前線～食品熟成からデータセンターまで～」 上村靖司 教授</p>		
	<p>施設見学：メタン高度利用技術研究センター</p>		

アンケート 評価	<p>① 科学技術に対する興味・関心が高まった</p> <table border="1" data-bbox="456 340 869 461"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> <tr> <td>72%</td> <td>27%</td> <td>1%</td> <td>0%</td> </tr> </table> <p>② 科学や科学技術の意義や有用性への理解が深まった</p> <table border="1" data-bbox="459 582 873 703"> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> <tr> <td>73%</td> <td>24%</td> <td>3%</td> <td>0%</td> </tr> </table> <p>③ 全体を通して (満足度)</p> <table border="1" data-bbox="464 808 1067 929"> <tr> <th>満足</th> <th>やや満足</th> <th>やや不満</th> <th>不満</th> </tr> <tr> <td>72%</td> <td>27%</td> <td>0%</td> <td>0%</td> </tr> </table>	A	B	C	D	72%	27%	1%	0%	A	B	C	D	73%	24%	3%	0%	満足	やや満足	やや不満	不満	72%	27%	0%	0%
	A	B	C	D																					
	72%	27%	1%	0%																					
A	B	C	D																						
73%	24%	3%	0%																						
満足	やや満足	やや不満	不満																						
72%	27%	0%	0%																						
感想など	<ul style="list-style-type: none"> ・科学技術が現代社会において自分の予想以上に多くの場面で活用されており、また、科学技術の発展はまだまだ大きな可能性が秘めているのだと改めて実感できた。 ・講義をしていただいた先生方の講義内容が大変興味深かったこともあるが、何より先生方の研究に対する熱意を感じる事ができた。 ・今まで疑問に思わなかったようなことが、様々な研究の題材にされ、その研究結果が多くの人たちの幸せにつながっていることを知り、これまで以上に興味が湧いてきた。 ・講義を聴くまでは、科学は遠い存在だと思っていたが、以外と身近にも使われていることが分かり興味を持つことができた。しかし、複雑な部分では理解が出来なかった。 ・自分の知らない科学技術における専門知識などについて詳しく説明してくれたおかげで科学や科学技術の意義や有用性への理解が深まった。 ・科学技術やこの大学で研究されていることが私たちの生活に密接に関係していると実感できた 1 日だった。自分には少し難しい内容もあったがたくさんことを見て・聞いて・触れられた良い経験になった。 ・施設見学では専門的な研究が行われているこれまでに見たことのない設備を見学でき、科学技術の世界を見ることができた。講義では専門的な内容で理解しきれないところもあったが、とても興味深い内容でとても楽しかった。 																								